

# 太陽住建の取り組みについて



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS  
持続可能な開発の17の目標



株式会社 太陽住建  
Taiyo Jyuken



本業を通じた地域貢献、他団体との連携を図っています。

会社名：株式会社 太陽住建  
本社：横浜市南区  
井土ヶ谷下町6-1  
設立日：2009年10月  
資本金：1,300万円  
代表者：河原 勇輝

## ○事業内容

- ・ 太陽光発電システム販売、設置工事
- ・ 住宅リフォーム、リノベーション工事

## ・地域貢献

井土ヶ谷アーバンデザインセンター開設、消防団への加入、  
空き家活用、障がい者等の就労支援、太陽光発電設備の寄付、  
地域の祭へ出展や協賛、復興支援、学びサポート、グリーンバード 等



横浜市SDGs認証制度



横浜型地域貢献企業認定

平成25年3月～ 最上位（当時最高位）認定

平成31年3月～ プレミアム（現 最高位）認定

横浜市Y-SDGs認証

令和3年7月～ supreme（現 最高位）認定

## ・子ども達に社会経験を

地域の為に何ができるかを一緒に考え、  
子ども達に学ぶ楽しさ、協同でつくりあげることを知ってもらい、  
「働く」の視点で街を見渡すきっかけに。  
子どもの選択肢の一社となれるよう活動を継続していく。

# 本業と一体化した社会貢献を目指して



## ・エネルギー事業



太陽光パネル設置と架台組立て工事を  
障がい者の方々と行い工事の分野での  
雇用拡大に取り組んでいます。

## ・空き家活用プロジェクト



活用されていない空き家を  
地域の防災拠点に。  
一室には防災シェルターを設置、  
また蓄電池付き太陽光発電システム  
を搭載する事で地震が発生しても  
倒壊せず電気の供給も  
途絶えない空間を確保。

# 就労支援プロジェクト



## ・ 太陽光パネル設置工事 2018年1月

実施：社会福祉法人 紡 様

場所：横浜A高等学校



# 就労支援プロジェクト



大和市環境管理センター様



20年後には発電システムを撤去する。

太陽光パネルをタイムカプセルに見立て未来への手紙を。

# 太陽光発電を起点とした 「近隣との助け合い」の拡大

## バッテリースキーム

企業（個人）⇒ 近隣住民



PV既設の企業や住宅に  
モバイルバッテリー配布



モバイルバッテリー  
を配布



災害停電時に、PV充電し  
近隣に貸出し

**PVを起点に近隣や地域を助けるサービス  
(電気のおすそ分け)**

**SOLARCREW**





# 空き家を活用

・横浜市磯子区 Yワイ広場



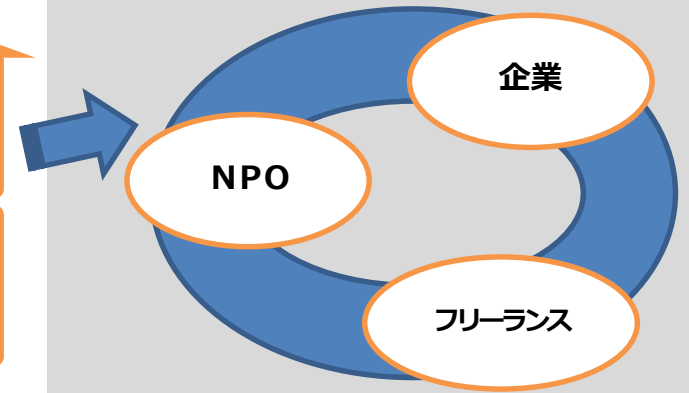
空き家



スギタ Yワイ広場

2F  
コワーキング  
スペース  
(大小合計4室)

1F  
コミュニティスペース  
(キッチン、床の間あり)



磯子区中原にある空き家を、コミュニティスペース及びコワーキング・スペースへとリノベーションして活用。共有スペースは、みんなでアイデアを出し合い、地域の方々や入居する方々が自然と世間話ができるような地域の場づくりを目指します。

- ・ 最寄りの町内会館が倒壊



本来、地域の避難者を収容するべき町内会館が倒壊。  
高齢者が炎天下の中テントで生活。


## 空き家 → 地域の電気防災ステーション



×



耐震シェルター 剛建  
有限会社 宮田鉄工

 株式会社 太陽住建  
Taiyo Jyuken

# solar crewでできること

## 3つの体験



◆つくる体験...空き家を利用してDIYの体験ができます。プロの指導の下、リフォームやリノベーションの一部と一緒に作業します。作業は自宅で自分ができるような簡単な作業から難易度の高い作業まで、スキルレベルに応じて体験できます。



◆つかう体験...遊び、学び、働く体験ができます。crewは自分たちで作り上げた拠点を活用してイベントやワークショップを開催し、また参加することができます。またコワーキングスペースとしてリモートワークの拠点としても使用できます。



◆解決する体験...空き家を含めた地域課題を解決する体験ができます。活動を通し、crewメンバー、地元住民、地元企業、行政、NPOなどつながりが生まれます。様々な分野がつながることにより空き家が、地域課題の解決を行うためのコミュニティ拠点となります。

さらにその先に...

### ◎複業ワーカー

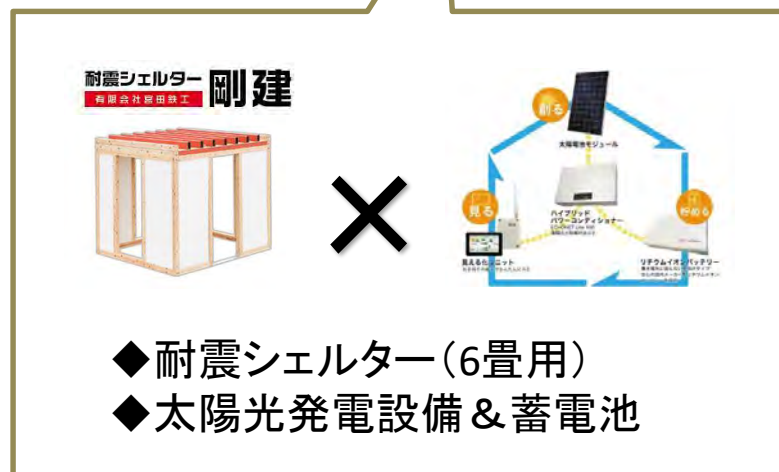
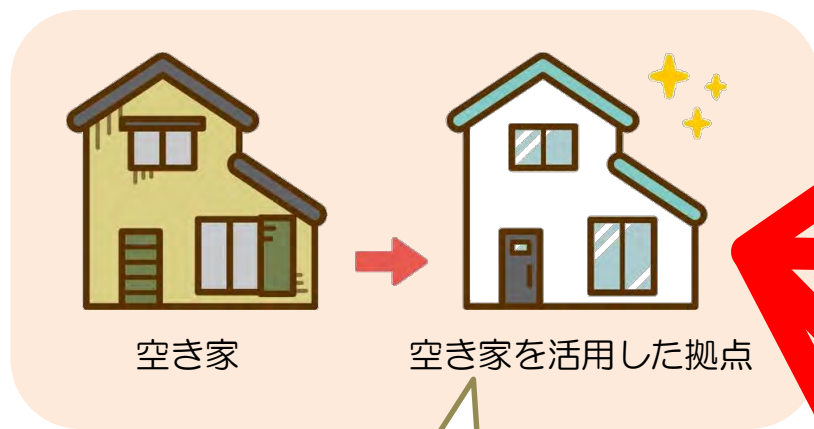
様々な地域で活動していただくことにより、地域の方との交流を通して新たなビジネスが生まれたケースもあります。

### ◎拠点管理者

拠点管理者に立候補ができます。町のキーパーソンとして拠点を活用することができます。

# 空き家×太陽光発電×耐震シェルターで地域の防災拠点化

横浜市磯子区の拠点活用例。当拠点で使用する電力は100%再エネの電力で賄っている。



## ①防災拠点

公的避難所までの移動が難しい方や高齢者の方が安全に避難可能となる。

## ②通信機器の充電

携帯電話やタブレットの充電が可能。家族との連絡や情報の入手ができるため、精神的不安の解消に。

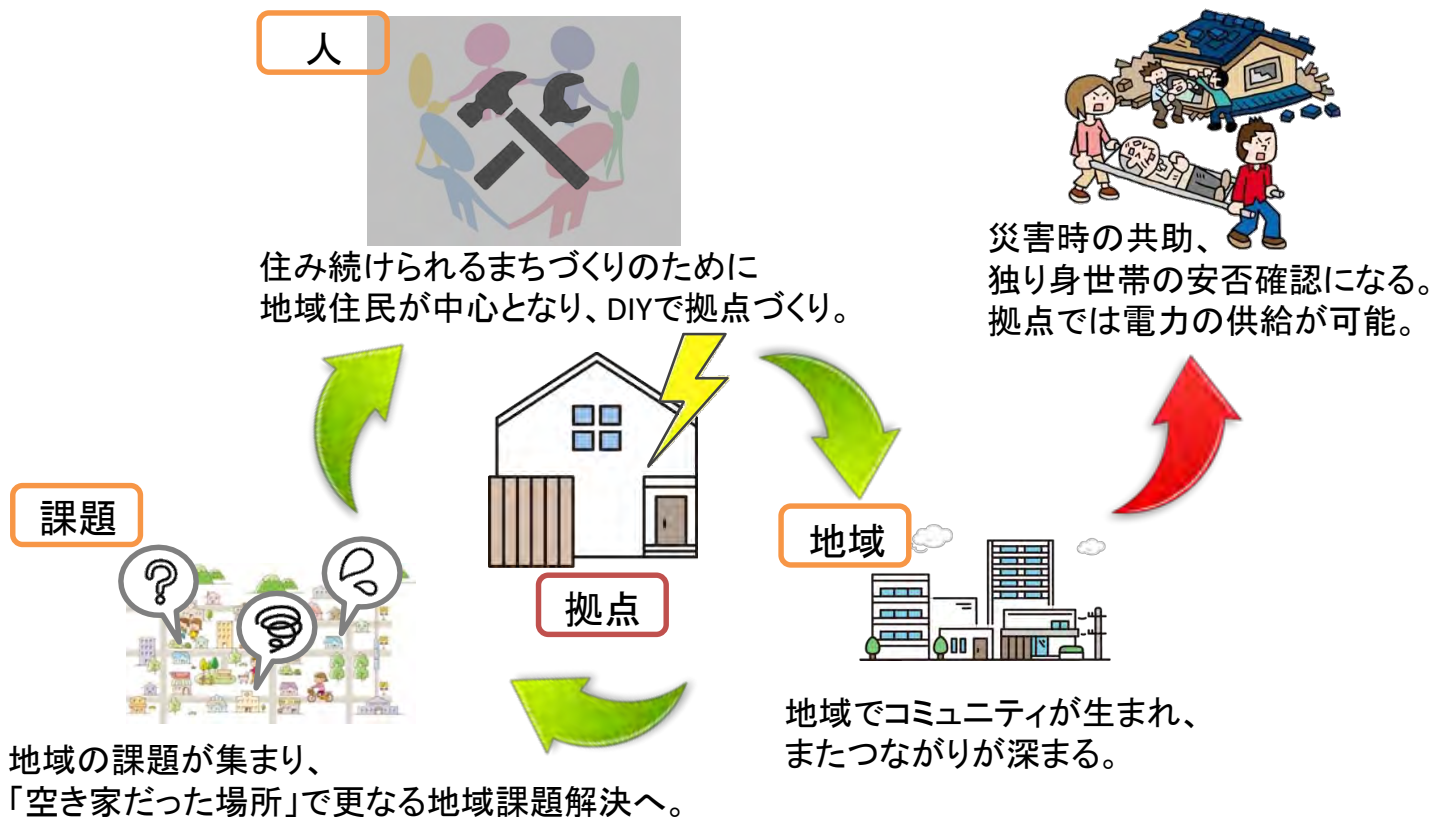
## ③食糧の供給

避難された方へ保存食を提供。アレルギー対応できるような保存食や粉ミルクなども検討中。

## ④飲料水の供給

避難された方へ飲料水を提供。感染症対策を考え、500mlの容量の飲料水を準備。

# 空き家活用がもたらす影響



**solar crew**はSDGsのゴールのうち7つのゴールに取り組んでいます。  
この活動を通じて「交流人口」⇒「関係人口」と変えていきます。



# メディア出演・掲載歴



2021.7.16 SUUMOジャーナル



2021.6.2 Live News α(FNN)



2021.3.20 ハマナビ(tvk)



2021.4.30 読売新聞



2021.3 NIKKEI ASIA(国際版日経新聞)



2018.10.1 朝日新聞

【その他】

地方新聞 多数

J-WAVE 81.3FM

ZIP-FM 77.8



SB | HAKUTEN

IDEAS FOR GOOD  
社会をもっとよくする世界のアイデアマガジン

2021.9現在

# 第8回 グッドライフアワード 環境大臣賞





# 2030年へ エネルギー事業部

## ターゲット 8.5

2030年までに、若者や障害者を含む全ての男性及び女性の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、並びに同一労働同一賃金を達成する。

## ターゲット 7.2

2030年までに、世界のエネルギーミックスにおける再生可能エネルギーの割合を大幅に拡大させる。

福祉避難所432か所×45kW  
= **19,440kW**  
(横浜市太陽光設置目標の内、  
12.15%に貢献)

## 指標 7.2.1

最終エネルギー消費量に占める再生可能エネルギー比率

## 指標8.5.1

女性及び男性労働者の平均時給（職業、年齢、障害者別）



ディーセントワークと  
太陽光発電で創る（福祉避難所）



「全てに通じる」

36か所  
(福祉避難所)



## ターゲット 17.16

全ての国々、特に開発途上国での持続可能な開発目標の達成を支援すべく、知識、専門的知見、技術及び資金源を動員、共有するマルチステークホルダー・パートナーシップによって補完しつつ、持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する。

2019年(10期)

2030年(22期)

# 2030年へ リフォーム事業部

## ターゲット 12.8

2030年までに、人々があらゆる場所において、持続可能な開発及び自然と調和したライフスタイルに関する情報と意識を持つようにする。

## ターゲット 11.7

2030年までに、女性、子供、高齢者及び障害者を含め、人々に安全で包括的かつ利用が容易な緑地や公共スペースへの普及的アクセスを提供する。

横浜市内36拠点  
全国拠点56拠点

## 指標 7.2.1

都市部の住宅密集区域における公共目的に自由に利用できるスペースの割合の平均

「全てに通じる」



## ターゲット 17.16

全ての国々、特に開発途上国での持続可能な開発目標の達成を支援すべく、知識、専門的知見、技術及び資金源を動員、共有するマルチステークホルダー・パートナーシップによって補完しつつ、持続可能な開発のためのグローバル・パートナーシップを強化する。



空き家を活用し、様々な企業・市民団体とともに地域の居場所をつくる

4拠点



2019年(10期)

2030年(22期)

# 国連ハイレベル政治フォーラム（HLPF）

2019年7月 NYで開催されたHLPFに登壇。

サイドイベントにてSDGsレポートを発表しました。



HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM  
ON SUSTAINABLE DEVELOPMENT



## 太陽住建 SDGsレポート

地域とともに創る、誰ひとり取り残さない  
持続可能な社会



株式会社 太陽住建 IGES  
Taiyo Jyukuen

2019

表紙は「NPO法人ぷかぷか」で働く障がいを持つ方々が、太陽住建のイメージを絵で表現したもの。

「NPO法人ぷかぷか」は弊社の障がい者雇用支援パートナーであり、太陽光設置時やイベント時のケータリングなどでご協力いただいています。

※SDGsレポートは弊社HPよりご覧いただけます。

# 国連 Energy Compactsに弊社の取り組みが承認されました。



9月23日(木)、公益財団法人地球環境戦略研究機関(IGES)様の協力により、国連のEnergy Compactとして弊社の取り組みが承認されました。

太陽光発電による再生可能エネルギーの普及と同時に、福祉避難所や自社で取り組む空き家を活用し全拠点への太陽光発電設備導入、さらに設備設置に関しては障がい者の就労支援を進めています。

掲載ページはこちらをご確認ください。

原文 : <https://www.un.org/en/energycompacts/page/registry#TaiyoJyukenandIGES>

日本語版 : <https://www.taiyojyuken.jp/info/3035.html>

## Taiyo Jyuken and IGES



### ENERGY COMPACT SUMMARY

#### Local resilient solar community development by local SMEs

- Taiyo Jyuken commits to install 19,440kW solar power at social welfare facilities by 2030 in Yokohama that is equivalent to 12.15% of Yokohama city's target
- Taiyo Jyuken commits to develop 56 community spaces utilizing vacant houses by 2030 (8 in 2020)
- Taiyo Jyuken commits to report her progress annually.



Energy Compact - Taiyo Jyuken and IGES: Local resilient solar community development by local SMEs

原文



日本語版



# 国連 Energy Compactsに弊社の取り組みが承認されました。



## 【国連Energy Compacts】中小企業による太陽光発電を通じた地域の防災力向上と障がい者就労支援の取り組みに関するSDG7の行動目標が国連に承認されました。

株式会社太陽住建 🕒 2021年9月28日 11時08分

450  
✔ いいね!  
シェア

ツイート ぼてな 素材DL その他

株式会社太陽住建（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：河原勇輝、以下「太陽住建」）が行う太陽光発電をはじめとするSDG7に関する取り組み目標が、公益財団法人地球環境戦略研究機関（IGES、本部：神奈川県三浦郡、理事長：武内和彦、以下「IGES」）の協力により、9月23日、国連Energy Compactとして承認されました。太陽住建は、太陽光発電による再生可能エネルギーの普及と同時に、福祉避難所や自社で取り組む体験型空き家活用「solar crew」の全拠点への太陽光発電設備導入、さらに設備設置に関しては障がい者の就労支援を進めています。

**Taiyo Jyuku and IGES**  
ENERGY COMPACT SUMMARY  
Local resilient solar community development by local SMEs

- Taiyo Jyuku commits to install 19,440kW solar power at social welfare facilities by 2030 in Yokohama that is equivalent to 12.15% of Yokohama city's target
- Taiyo Jyuku commits to develop 56 community spaces utilizing vacant houses by 2030 (8 in 2020)
- Taiyo Jyuku commits to report her progress annually.

Download Compact

株式会社太陽住建

フォロー フォローするとどうなる?

0 フォロワー

URL <https://www.taiyojyuku.jp/>

業種 建設業

本社所在地 神奈川県横浜市磯子区中原4-1-30

電話番号 045-325-7133

代表者名 河原勇輝

上場 未上場

資本金 1300万円

設立 2009年10月

RSS

検索

キーワードで検索

# ご清聴有難うございました

太陽住建はお客様の「頼んで良かった！」の声に  
応え続け**100年企業**を目指して参ります



**0 1 2 0 - 4 6 0 - 0 2 5**

